

2021年度

【大東市の施策・予算に関する要望書】

大東市長 東坂 浩一 様

令和 2 年 11 月 17 日



大東市公明党議員団

幹事長 酒井 一樹

★2021年大東市公明党予算要望書

《誰一人取り残さない街へ！ 大東市イノベーションプラン》

《重点要望事項》

1. 18歳までの医療費無償化
2. 公立小中学校給食の無償化の実現
3. 避難場所体育館への早期エアコンの設置
4. すべての保育所・幼稚園に『キッズゾーン』の設置
5. 地域防災における女性リーダーの育成
6. 次の時代を見据えた行政デジタル化の実現（別紙要望）
7. 公共交通敬老パスの創設
8. 高齢者時代に対応した市内全域での公共交通の構築
9. 大東市の災害（防災）対策基本条例の制定
（災害時の二元代表制の役割を明確化）
10. 新型コロナウイルス感染症対策費の大幅な予算確保（別紙要望）
11. 時代のニーズに応える新庁舎整備基本計画の決定
12. 大東市総合防災マップに、コロナ禍を見越した新しい避難体制、更新したハザードマップを盛り込んだ改定

《要望事項》

●危機管理室

1. 障がい者・高齢者・ペット同伴・母子避難などの、多角的な非難に対応できる、具体的な避難体制を確立すること。
2. 大規模災害時のライフライン確保を迅速に行えるようにしてください。
3. 防災ラジオを必要な地域に無償配布し、災害情報が的確に伝わるようにしてください。
4. 被災者支援システムを早期に構築するとともに実際に活用できるようスキルアップをしてください。
5. 多様化する災害事例に対応した本市防災対策を行ってください。
6. 自主防災訓練の充実強化を図ってください。
7. 指定避難所でTV、ラジオなどの情報機器がすぐに使える環境を整備してください。
8. 最近の集中豪雨を想定した、東部山間部地域への危険度調査を行ってください。
9. 山地部急傾斜危険地域の住民に対し土石流災害を想定した避難訓練と安全対策を行ってください。
10. 高度な土砂災害予測機を導入し市民の安心安全のためリアルなシュミレーションを行ってください。
11. 山地部での集中豪雨を想定したため池・砂防堰堤などの点検調査を実施してください。
12. 要支援者の避難を想定した障害者福祉避難所の設置をマニュアル化してください。

●戦略企画

13. 地域を指定し、伝統と歴史文化を活かした街並みを推進すること。
14. 大東観光ビジョンの作成で、2025年をターゲットに市内外や外国人の来訪者を増大すること。
15. 新駅・JR全線高架化を想定した「大東未来まちづくりビジョン」を作成推進すること。
16. 空洞化する中心地の「住道駅周辺整備構想」を早期に作成して提示推進すること
17. 三好長慶の歴史的価値を高める政策として全国に発信できる動画の作成と長慶記念館を創設しインバウンド政策を進めてください。
18. 三好長慶の歴史をクローズアップし広く周知させ街づくりに活かしていくとともにNHK大河ドラマ化を実現してください。
19. 大東市の魅力発信に予算を増額し、全国・全世界へ広報してください。
20. 子育て世代が住みたい街のイメージアップにつとめてください。
21. 観光業務を委託するなど民間で行える公民連携事業として展開してください。
22. 女性の施策を考え推進する部署を設置し、庁内で女性会議を開催してください。
23. 魅力ある住宅政策を推進し若年世帯を呼び込んでください。

●政策推進部

24. 公営住宅のあり方と府営住宅移管の公営住宅ビジョンを確立すること。
25. ICT を活用した新時代の防災拠点となる新庁舎の建設を推進すること。
26. 公民連携事業の推進で未来志向の「大東市イノベーションプラン」を実現すること。
27. 公民連携事業を見える形で成果を出してください。事業実施に当たり議会や市民に対し、納得のいく分かりやすい丁寧な説明に努めてください。
28. 事業のフルコスト情報を開示し、市民にわかりやすい財政表示に努めてください。
29. 女性の雇用支援のため女性専門のマザーズハローワークを設置してください。

●総務部

30. 年功序列制を改め、職員のモチベーションを高める能力給を導入してください。
31. 公共施設の長寿命化とLEDや省電力エアコンなどの変換で管理維持コストを削減してください。
32. 入札制度を検証し市内業者の育成に努めてください。
33. 女性力向上施策として女性管理職の拡大を行ってください。
34. 商品中古二輪車における軽自動車税免税を実施してください。
35. 各市町村条例にある自動車の販売業者が販売のために所有する商品軽自動車に係る軽自動車税種別割の免税措置を実施してください。

●市民生活部

36. 高齢者世帯や特別警戒地域への無料防災ラジオの配布
37. 『オレオレ詐欺』などの詐欺対策の強化、自動録音機の貸し出しを行ってください。
38. 食品ロス問題・農業の普及教育を推進すること。
39. ゴミの分別・リサイクルの更なる事業拡充を行うこと。
40. カメラ設置費用が掛からない自動販売機を活用した防犯カメラを市内に各所に設置してください。
41. 犯罪抑止力となる青パトの購入、運行費用の補助金をさらに増額してください。
42. ゴミ収集業務を現在の3社随契から、公平かつコストの削減のため入札制度を導入してください。
43. 「地域安全センター」の機能充実を図り現実的な地域防犯の拠点にしてください。
44. 駅周辺に防犯ステーションを設置してください。
45. ワンストップのおくやみコーナーを設置してください。
46. 四條畷警察署員の増員を要望・実現してください。

47. 住民自治促進のため全世代地域市民会議を経て自治会への予算配分を行ってください。
48. 加入率が低下している自治会への加入促進を支援するため転入時等の機会にパンフレット等(加入チラシのような簡素なものではなく)を配布し自治会加入を啓発してください。
49. 市民の安心安全のため自転車の交通安全対策を実施してください。
50. 高額化する自転車事故の補償のため自転車保険の加入を促進させてください。
51. 防犯灯電気代の自治会負担割合を現在の1/2から1/3へ軽減してください。
52. 防犯灯設置後の維持管理に対する補助制度を創設してください。
53. 全防犯灯のLED化に向け新設防犯灯の増設枠を拡大してください。
54. 自治会防犯カメラの9割補助を再度行ってください。
55. 高齢者の安全を守る自転車安全ヘルメットの購入補助制度を創設してください。

●人権室

56. オール人権の立場で差別的行為を許さないまちを推進してください。
57. LG・BTなど新たな人権問題の啓発を行ってください。

●福祉・こども部

58. 現実的な産後ケア・うつ対策の強化を行ってください。
59. 出産育児一時金を50万円に拡充してください。
60. 0歳から2歳児への無償化(福祉こども)を実現してください。
61. 発達障がい児童の早期発見、早期対応で児童デイへの通所等、学校との連携を行ってください。
62. 義務教育を卒業した発達障がい児も引き続いて支援教育を受けられる体制にして下さい。
63. 障害者雇用を促進するため1000人を目標に取り組んでください。
64. 障がい者が安心して地域生活を送れるように、グループホームの整備・就労・定着支援、発達障がい児・者の地域支援体制の強化に取り組んでください。
65. 保留・待機児童ゼロの街・だいとう」を実現してください。
66. こども食堂に対して市独自の補助制度を創設してください。
67. 民間事業による有料子育て広場を誘致してください。
68. 知的障害者グループホームの建設補助金の要件の緩和をしてください。
69. 知的障がい者の乳幼児から利用できるショートステイ施設の増設を推進してください。
70. 地域福祉の質の向上と充実のためCSWを増員してください。
71. 障がい者移動支援事業の要件を拡大してください。
72. 重度障害者(児)福祉タクシー利用券交付事業は、より重度の方の社会進出を阻害せぬよう申し出があった場合、必要分を配分してください。

73. 市民の健康寿命を10年延ばすためにフレイル対策を強化してください。

74. 小児歯科矯正に対する本市独自の補助金創設をしてください。

●保険医療部

75. 高齢者の介護予防の観点からのフレイル対策を推進してください。

76. 地域包括ケアシステムの充実で、超高齢化社会に対応すること。

77. 地域に根差した包括支援センター4拠点の強化充実(3職種等、人員配置)を行ってください。

78. 市役所での認知相談窓口の開設をしてください。

79. 全世代型社会保障を推進してください。

80. 公益財団法人日本骨髄バンクが、実施している「骨髄バンク」に登録し、骨髄移植ドナーとなり骨髄・末梢血幹細胞を提供された人に助成金を交付してください。(骨髄等の提供の為に入院・通院に要した日数について、1日当たり2万円とし、最高14万円を限度とする。)

81. 国保税(料)のこれまでの累積滞納額の解消をしてください。

82. がん検診の受診率を向上させる効果のある対策を考え予算を付けてください。

83. 肝炎検査対象者について呼びかけと検査の勧奨をしてください。

84. 独居高齢者・高齢者夫婦見守りを強化充実してください。

85. 地域包括ケアシステムの構築のため医療と介護連携を促進させ環境整備をしてください。そして在宅介護の充実のため在宅医療を進めてください。

86. レセプト点検による医療費削減のため後発薬品(ジェネリック薬品)を推進してください。

87. 死亡者が増加傾向の子宮頸がんワクチン接種について勧奨してください。

88. ヘルシーロードを設定し、歩く楽しみを促進させるアプリケーション等でポイントを付加し使用できるよう工夫してください。

●街づくり部

89. 都市公園における樹木を増加するとともに管理を行う専門家を配置すること。

90. 市内30ヶ所のポンプ場の整備・改修などハード面での災害対策を行うこと。

91. 大雨に対する内水排除施設の増強を更に進めてください。

92. 市内河川でのコンクリート護岸の破損状況調査を実施してください。

93. 都市公園や地域広場に、気軽に運動できる環境を整備してください。

94. 空き家等の活用・管理・除去の支援「空き家・空き地バンク」にて利活用を促進してください。

95. 空き家コーディネーターを活用し、危険家屋や空き家の撤去や移転等利活用を進めてください。

96. 空き家・ゴミ屋敷対策について行政が手段を執行できるよう条例化してください。

また、相談体制を作り、未然に防ぐ対策も行ってください。

97. 全市民が利用できる市内地域の公共交通システムの見直し・改善を行ってください。
98. 地域広場の整備を早期に行い地域の方々が利用しやすい環境を創設してください。
99. 地域内に現存する残存水路など改善整備を進めてください。
100. 大東市の33箇所の老朽化ポンプ場の改修を、国・府の補助金を活用し、財政負担を削減してください。
101. コミュニティバスの他市乗り入れを実現してください。

102. 住民が安心できる、龍間地区の足となる路線バスの継続と併せて費用対効果のある新たな交通手段を行ってください。
103. 街区表示板に避難所へ誘導する QR コードを記載してください。
104. 寝屋川、恩智川、谷田川、鍋田川、銭屋川などの浚渫を推進してください。
105. 道路、橋梁などの耐震化(長寿命化)で建て替え時期を平準化し、都市基盤整備のコスト削減を推進してください。
106. 今後の安定したインフラ整備を行うため「インフラ基金」を創設してください。
107. 府営住宅の移管にあたり市営住宅の空家入居希望者登録制度を創設してください。
108. 市営住宅の建替えについては若い世代が魅力感じるような住宅構想を考えてください。
109. パラリンピック選手を受け入れる街として、市内のバリアフリー化の推進と歩道の整備をしてください。
110. 市道に自転車走行帯を設置してください。
111. 住道駅周辺の平等なタクシー営業の確保のため、市独自のタクシー乗り場を北デッキ下と南ロータリーに作ってください。
112. 四条畷駅の駅周辺整備については早期の着工をしてください。
113. 桜や花、池や噴水など特色のある都市公園に整備してください。
114. 市内の公立小学校での校庭貯留をさらに推進し、公園・田畑への表面貯留を推進してください。
115. 防災対策として既存家屋への耐震助成制度をさらに充実し市民に広く周知してください。
116. 三世代同居推進事業の条件を緩和し、補助金の増額で若者のUターン就職への活用、及び子育て世代の流入を促進してください。
117. 民間ブロック塀に対する改修費、新設費用の増額をしてください。

●教育委員会

118. 小中学校、30人学級を実現してください。
119. すべての小中学校で、小中一貫教育を実施すること。
120. 学力向上と共に体験型教育の拡充すること。

121. 大東市独自の GIGA スクールを構築してください。
122. 全小中学校図書館への専従図書司書の配置を拡充してください。
123. 感受性豊かな教育を促進する読書感想を絵画で表現する読書感想絵画展を開催してください。
124. 小中学生の学力アップをさらに図ってください。
125. 現行の教育施策を見直し、中一ギャップを緩和できる小中一貫校の推進をしてください。
126. 学校支援員の増員と勤務回数を増加してください。
127. きめ細かな相談ができるようSSWを増員してください。
128. いじめ対策としてLINEなどSNSを活用した窓口を開設してください。
129. 不登校児童に民間の専門委員の配置を行い、公民連携の親子で相談できる体制を作ってください。
130. 中学校給食の残飯率の減少を進めてください。
131. 学校給食に地産地消を推進してください。
132. 通学路の危険箇所点検を年度ごとに行い、危険箇所が分かる通学路ハザードマップを各学校別で作成してください。
133. 中学校グラウンドの夜間照明装置をさらに増加させるとともに、小学校グラウンドにも照明を設置してください。

●生涯学習部

134. 社会教育団体キャンプやスポーツ大会等に子供達が参加できる体制を作ってください。
135. スポーツ振興のため、空き地や竜間にある大阪府所管の施設、市内の民間施設を開放出来るようにしてください。
136. スポーツの団体貸しを行っている全ての施設の申し込みが可能な一元化(一括)したシステムを導入してください。
137. スポーツジュニア育成へ各スポーツチーム支援の補助金を創設し本格的なアスリート育成の環境を整えてください。
138. 全国大会等の出場が決定した個人、団体に遠征費用などの激励金を創設してください。
139. スポーツ振興のため、府から土地の移管に伴い、市民総合体育館の増設、都市公園や学校グラウンドの高フェンス化等の整備を早急に推進してください。
140. 飯盛山城の国史跡指定を早期に実現してください。
141. 市民の文化芸術の向上のため質の高い本物の芸術や舞台、演奏などに触れる事業を促進してください。
142. 図書館の利用率向上のため子育ての交流ができる図書館の活用も促進してください。
143. 図書の推進のために効果のある読書通帳を導入してください。

●上下水道局

- 144. 市民に安く安全な水道を永続的に供給するため大阪市の分水を拡大してください。
- 145. 府域水道の統合について大東市民や事業者にメリットがある統合となるようにしてください。
- 146. 私道の給水管理埋設時の承諾書撤廃と条文追加をしてください。

●選管・公平・監査事務局

- 147. 期日前投票所の増設と投票時間の拡大を図ってください。
- 148. 十八歳選挙権における若者の政治意識向上啓発を行ってください。

●議会事務局

- 149. 議会提案条例など、議会事務局に法規専任職員を配置してください。
- 150. 議会にて使用しているモニターを中継でも活用できるようにしてください。

●会計室

- 151. 資産を活用し、新たな財源の確保をしてください。